

衛星データ解析技術研究会

— 第100&101回技術セミナー(応用編) —

日 時

第100回 令和8年 1月30日 金 [13:30~16:00]

第101回 令和8年 2月13日 金 [13:30~16:00]

場 所

地独)山口県産業技術センター
1階 第2研修室 [宇部市あすとぴあ四丁目1番1号]

山口県産業技術センターでは、衛星データを利用したリモートセンシング等により農林・水産・防災・インフラ等の分野での技術開発に向けた産学公連携のための「衛星データ解析技術研究会」を設立し、衛星データ活用ビジネスの創出に向けた支援を実施しています。

研究会では、衛星データ活用に必要な基礎から技術開発に必要となる応用技術習得の機会を提供してきました。今回の技術セミナー（応用編）では、近年発展がめざましいAI技術を利用し、衛星データ解析のパートナーとして利用する技術を学びます。本セミナーでは、大規模言語モデル(LLM)を用いたサービスによる衛星データ解析ツールやプログラムを利用する際の支援について学びます。会員の方には、宇宙ビジネス分野への取組の契機として積極的な御参加をお願い申し上げます。

プログラム

※セミナーは2回連続でのご参加が必須となります。

1/30(金)
13:30~16:00

◆大規模言語モデル（LLM）の支援による衛星データ解析①◆

生成AI・大規模言語モデル（LLM）の衛星データ解析活用についての基礎を学びます。さらに欧州宇宙機関(ESA)が提供する衛星データ解析ツールSNAPをLLMの支援の元に利用し、LLM活用技術を学びます。

- ・オリエンテーション
- ・生成AI・LLMと衛星データ解析
- ・LLM活用のためのプロンプトエンジニアリング入門
- ・ChatGPTの支援によるSNAPを用いた衛星データ解析(1)

講師 一財)リモート・センシング技術センター 道下 亮氏

2/13(金)
13:30~16:00

◆大規模言語モデル（LLM）の支援による衛星データ解析②◆

LLM支援の元での衛星データ解析ツールSNAPの利用実習と、QGIS上で利用できるPythonによる衛星データ解析プログラミングに対するLLMによる支援について実習を通して、LLM活用技術を学びます。

- ・ChatGPTの支援によるSNAPを用いた衛星データ解析(2)
- ・ChatGPTの支援によるQGISのPythonコンソールを用いた衛星データ解析

講師 一財)リモート・センシング技術センター 道下 亮氏

※セミナーにはPCが必要になります。各自でご用意ください。(WiFi接続可能なもの)

※事前に「QGIS(Ver.3.40)」「SNAP(Ver 13.0.0)」のインストールをお願いします。(手順書をお送りします)

※本講座は、ChatGPTを利用したことがあり、かつプログラム経験（言語は問わない）がある方を対象としています。

申し込み&問合せ先

申し込み

以下のホームページより、1月23日（金）までにお申し込みください。
https://www.iti-yamaguchi.or.jp/Webentry/space/semina_202601300213/

問 合 せ

地独)山口県産業技術センター 宇宙データ利用推進センター 担当：森
E-mail:mori@iti-yamaguchi.or.jp TEL:0836-53-5056

主 催

地独)山口県産業技術センター / 山口県

